

福山市 ICT推進支援業務に関するプロポーザル 質問に対する回答

No.	質問項目	質問	回答
1	評価方法について	別紙「契約候補者選定基準」では、評価項目として「業務の実績」「業務の実施体制」「企画提案書」「価格」がございます。 「業務の実績」、「業務の実施体制」、「企画提案書」については、様式9、「価格」については見積書にて評価されるという理解でよいでしょうか。 上記の認識で相違ございましたら、評価に反映される提出物等ご教授お願いいたします。	お見込みのとおりです。
2	企画提案書における提案者が特定できる表記について	企画提案書は提案者が特定できる表記及びマーク社章は記入しないとありますが、こちらは正本／副本の両方でしょうか。 また、提案の中で協業を想定する会社がある場合、その会社名についての表記も記入しないほうがよろしいでしょうか。	提案者が特定できる表記及びマーク社章は正本、副本ともに記入しないでください。 また、協業する会社名も記入しないでください。
3	様式9について	A4縦のワードが指定されておりますが、視覚的な表現を行うためにパワーポイントなどで作成することは認められますでしょうか。 可である場合、A4横での作成は認められますでしょうか。 また、提案書の作成にあたって、表紙や目次を付けた場合、それらはページ数としてカウントされますでしょうか。	様式9企画提案書については、パワーポイントなどで作成した資料も可です。 また、A4横での作成も可です。 企画提案書の枚数は、表紙や目次を含めて20枚までに収めてください。

No.	質問項目	質問	回答
4	企画提案書の提出物について	提出物にデータとございますが、CD/DVD に記録したものを提出すればよろしいでしょうか。 また、正本1部と副本5部とありますが、それらの印刷方法に指定はございますでしょうか。特に指定がなければ、どちらもカラー／両面／ホッチキス止めでの作成を想定しております。その場合、正本と副本について、見た目上の違いはなくなるかと思いますがよろしいでしょうか。	企画提案書のデータは、CD/DVD またはメールに添付して提出してください。 また、企画提案書の印刷方法に指定はありません。 正本は、表紙の右肩に正本と記載してください。
5	リモート会議環境について	貴市の業務環境として、事業者とリモートで会議を行うことができる環境（Skype や Teams など）はございますでしょうか。昨今の新型コロナの状況から、対面での協議が困難になった場合の代替策をとれる環境があるかの確認になります。	本市では、web 会議が実施できる環境（カメラ・スピーカー・Wi-Fi）を整備しています。現在、Zoom ミーティングを使用しています。
6	研修会やワークショップの場所について	研修会やワークショップを開催する場所は、貴市でご準備頂ける想定でよろしいでしょうか。	研修会等の会場については、本市で準備することも可能です。
7	RPA の導入状況について	仕様の中に RPA の導入とございますが、現状 RPA の導入はどの程度進められていますでしょうか。（貴市での利用は無し／実証実験は計画済みまたは実施済み／ツール選定済みなど） 貴市の進捗状況に応じた提案をしたいための確認です。	RPA については、2019 年度に導入済みです。 ・2019 年度：4 業務（口座登録業務など） ・2020 年度：10 業務（医療費支給事務など）※予定
8	第三次福山市情報化計画と重点テーマ推進計画の関係性について	本仕様に記載されている重点テーマ推進計画で候補となっている「電子申請の利用拡大」「RPA の導入」「AI の導入」などは、第三次福山市情報化計画に記載がございません。 第三次福山市情報化計画における重点テーマ推進計画の位置づけについてご教授いただけないでしょうか。独立した計画であればその旨ご回答いただければと思います。	第三次福山市情報化計画の中には、本仕様の重点テーマについての記載はありませんが、第三次福山市情報化計画に位置づくものと考えております。 また、今年度、第三次福山市情報化計画の見直しも検討しており、本業務で作成した重点テーマ推進計画も実行計画として盛り込んでいく予定です。

No.	質問項目	質問	回答
9	スケジュールについて	<p>(1) ICT アドバイザリー業務 来年度予算要求に向けて推進するものについて、来年度予算要求に計上するにあたり、費用感の準備が必要な期限についてご教授下さい。</p> <p>(2) ICT 人材育成支援 業務改善に結びつく具体的な解決(1業務以上)について、来年度予算要求に間に合わせるスケジュールでの実施が必要でしょうか。研修に利用できる期間を踏まえて、研修メニューやスケジュールを提案したいと考えております。その他、各業務において貴市が想定するマイルストーン(x月x日までにxxをする必要あり)がございましたらご教授ください。</p>	<p>ICTアドバイザリー業務に記載している「来年度予算要求」の時期については、10月頃を想定しています。また、ICT人材育成支援業務の研修会やワークショップの開催時期については、来年度予算要求時期(10月頃)までに実施することを条件とはしていません。なお、各業務のマイルストーンについては、契約締結前の仕様書作成時や契約後の双方による協議等により決定していく予定です。</p>
10	(2) ICT 人材育成支援業務のワークショップについて	<p>「ワークショップでは、本市の課題をもとに…」とございます点について、課題については想定済みでしょうか。もしくは本業務を通じて課題抽出を行い、その課題について実施することを想定されているでしょうか。課題について想定されている場合は、可能な範囲でその内容をご教授いただけますでしょうか。</p>	<p>ワークショップの題材となる本市の課題については、本業務を通じて抽出することを想定しています。</p>
11	契約候補者選定基準における価格の評価について	<p>参考価格の妥当性が「価格」の評価内容とされておりますが、想定されている評価方法(金額のみで判断(数式で決定)、提案内容とのバランスなど)について、可能な範囲でその内容をご教授いただけますでしょうか。</p>	<p>参考価格の妥当性については、金額のみで判断(数式で決定)しますが、計算式は非公表です。</p>